

2021年 キリスト教一致祈禱週間
カトリック横浜司教区 & 日本聖公会横浜教区

合同夕の礼拝



司式 主教 イグナシオ 入江 修
(日本聖公会横浜教区)

司教 ラファエル 梅村 昌弘
(カトリック横浜司教区)

説教 司祭 ヨゼフ 濱田 壮久
(カトリック末吉町教会・港南教会主任司祭)

2021年 1月 24日(日) 16時
横浜聖アンデレ教会

～ ライブ配信 ～

日本聖公会・横浜教区のホームページ
<https://anglican.yokohama/>

ゆう の れい はい
夕 の 礼 拝

せい ご
* 聖 語

一同立つ。

司式者 聖書のみ言葉を聞いて、礼拝を始めましょう

主に向かって歌い、そのみ名をほめよ。日ごとにその救いを宣べ伝えよ。

もろもろの国の中にその栄光を現し、もろもろの国の中にそのくすし

きみ業を現せ (詩 96:2,3)

次の唱和を歌いまたは唱える。

司式者 主よ、わたしたちの口を開いてください

会衆 わたしたちは、主の誓れを現します (詩 51:15)

司式者 栄光は、父と子と聖霊に

会衆 初めのように、今も、世々に限りなく アーメン

司式者 主をほめたたえましょう

会衆 主のみ名をたたえます

しへんだい へん
詩編第85編

1 主よ、あなたはみ国に恵みを注ぎ // ヤコブの栄えを新たにされた

2 あなたの民のとがを赦し // すべての罪を覆われた

- 3 激^{はげ}しい 憤^{いきどお}りをことごとく 鎮^{しず}め // み怒^{いか}りを和^{やわ}らげられた
- 4 わたしの救^{すく}いの神^{かみ}よ // 立^たち帰^{かえ}り、み怒^{いか}りを鎮^{しず}めてください
- 5 あなたはみ怒^{いか}りをやめることなく // 世^よ々に及^{およ}ぼされるのか
- 6 再^{ふた}びわたしたちを生^いかし // わたしたちに救^{すく}いを与^{あた}えてください
- 7 主^{しゅ}よ、あなたの慈^{いつく}しみを示^{しめ}し // わたしたちに救^{すく}いを与^{あた}えてください
- 8 神^{かみ}の語^{かた}られる言^{こと}ばを聞^きこう // 主^{しゅ}はその民^{たみ}、聖^{せい}徒^とたち、神^{かみ}に
信^{しん}頼^{らい}する人^{ひと}に平^{へい}和^わを約^{やく}束^{そく}される
- 9 救^{すく}いは神^{かみ}を畏^{おそ}れる人^{ひと}に近^{ちか}く // 栄^{えい}光^{こう}はわたしたちの地^ちに住^すむ
- 10 慈^{いつく}しみとまことはともに会^あい // 正^{せい}義^ぎと平^{へい}和^わは抱^{いだ}き合^あう
- 11 まことは地^ちから芽^め生^ぼえ // 正^{せい}義^ぎは天^{てん}から見^み守^{まも}る
- 12 主^{しゅ}はみ恵^{めぐ}みを注^{そそ}ぎ // 地^ちは豊^{ゆた}かに実^{みの}
- 13 正^{せい}義^ぎは神^{かみ}のみ前^{まえ}を進^{すす}み // 神^{かみ}の歩^{あゆ}む道^{みち}を備^{そな}える
栄^{えい}光^{こう}は // 父^{ちち}と子^こと聖^{せい}霊^{れい}に
初^{はじ}めのように、今^{いま}も // 世^よ々に限^{かぎ}りなく アーメン

第1日課

朗読の前に「——（書）第——章——節から」と言い、朗読後「第1日課を終わります」と言う。次に司式者は「今聞いたみ言葉について黙想しましょう」と言って黙想の時をおいてもよい。

朗読者 コリントの信徒への手紙 I 1章10節から

10さて、^{きょうだい}兄弟たち、わたしたちの^{しゅ}主イエス・キリストの^な名によってあなた^{かんこく}がたに^{みな}勧告^かします。皆、^か勝手なことを^い言わず、^{なか}仲たがいせず、^{こころ}心一つに^{ひと}し思い^{ひと}を一つにして、^{かた}固く^{むす}結び^あ合いなさい。11わたしの^{きょうだい}兄弟たち、^{じつ}実はあなた^{あいだ}がたの^{あらし}間に^い争い^{ひと}があると、クロエの^{いえ}家の^{ひと}人たちから^し知らされました。12あなたがたは^{めい}めい、「わたしは^{パウロ}パウロにつく」「わたしは^{アポロ}アポロに」「わたしは^{ケファ}ケファに」「わたしは^{キリスト}キリストに」などと^い言い^あ合っているとのことです。13キリストは^{いく}幾つにも^わ分けられてしまったのですか。(I コリ1:10-13a)

朗読者 ^{だい}第1日課^おを^お終わります

続いて一同立ち、マリヤの賛歌を歌いまたは唱える。

この歌の前に、その日にふさわしい聖歌を用いてもよい。

マリヤの^{さん}賛歌^か (ルカ 1:46-55)

- 1 わたしの^{たましい}魂^{しゅ}は主^{れい}を^{すく}あがめ // わたしの^{ぬし}霊^{かみ}は^{よるこ}救い主^{よるこ}である^{かみ}神^{よるこ}を^{よろこ}喜^{よるこ}び^{よるこ}た^{よるこ}た^{よるこ}え^{よるこ}る
- 2 ^{かみ}神^{かみ}はこの^{まず}貧^{おんな}しい女^{おんな}にも // ^め目^とを^と留^とめ^とら^とれた
- 3 ^{いま}今^{のち}から^よ後^{ひと}いつ^{ひと}の^よ世^{ひと}の^{ひと}人も // わたしを^{さいわ}幸^{おんな}いな^よ女^よと呼^よぶ
- 4 ^{ちから}力^{かた}ある^{かた}方が // わたしに^{いだい}偉^{わざ}大な^{わざ}み^{わざ}業^{わざ}を^{わざ}な^{わざ}さ^{わざ}つ^{わざ}た^{わざ}から
- 5 ^{しゅ}主^なのみ^{せい}名^{せい}は^{せい}聖^{せい} // ^{あわ}その^{あわ}憐^{あわ}れ^{あわ}み^{あわ}は^よ世^よ々^よ、^{しゅ}主^{うやま}を^{おそ}敬^{おそ}い^{ひと}畏^{ひと}れる^{ひと}人^{ひと}に
- 6 ^{しゅ}主^{うで}は^{ちから}み^ふ腕^ふの^ふ力^ふを^ふ振^ふる^ふい // ^{おも}思^あい^あ上^あがる^あ者^あを^あ打^あち^あ散^あら^あし

- 7 権力を振るう者とその座から下ろし // 身分の低い人を引き上げ
- 8 飢えた人を良い物で満たし // 富んでいる人をむなしく追い返される
- 9 神は父祖アブラハムとその子孫に // 永遠に約束されたように
- 10 憐れみを忘れず // 僕イスラエルを助けられた
- 栄光は // 父と子と聖霊に
- 初めのように、今も // 世々に限りなく アーメン

第2日課 (新約聖書)

朗読の前後は、第1日課のときにならう。

朗読者 ヨハネによる福音書第15章1節から

1 「わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。² わたしにつながっていながら、実を結ばない枝はみな、父が取り除かれる。しかし、実を結ぶものはみな、いよいよ豊かに実を結ぶように手入れをなさる。³ わたしの話した言葉によって、あなたがたは既に清くなっている。⁴ わたしにつながっていなさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていなければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていなければ、実を結ぶことができない。⁵ わたしはぶどうの木、あなたがた

はその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながってれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。⁶ わたしにつながっていない人がいれば、枝のように外に投げ捨てられて枯れる。そして、集められ、火に投げ入れられて焼かれてしまう。⁷ あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたの内にもあるならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。⁸ あなたがたが豊かに実を結び、わたしの弟子となるなら、それによって、わたしの父は栄光をお受けになる。⁹ 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。¹⁰ わたしが父の掟を守り、その愛にとどまっているように、あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。¹¹ これらのことを話したのは、わたしの喜びがあなたがたの内にもあり、あなたがたの喜びが満たされるためである。¹² わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。¹³ 友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。¹⁴ わたしの命じることを行うならば、あなたがたはわたしの友である。¹⁵ もはや、わたしはあなたがたを僕とは呼ばない。僕は主人が何をしているか知

らないからである。わたしはあなたがたを友と呼ぶ。父から聞いたことをすべてあなたがたに知らせたからである。¹⁶ あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。あなたがたが出て行って実を結び、その実が残るようにと、また、わたしの名によって父に願うものは何でも与えられるようにと、わたしがあなたがたを任命したのである。¹⁷ 互いに愛し合いなさい。これがわたしの命令である。」 (ヨハネ15:1-17)

朗読者 第2日課を終わります

次に一同立ち、シメオンの賛歌を歌いまたは唱える。

シメオンの賛歌 (ルカ 2:29-32)

- 1 主よ、今こそ、あなたはみ言葉のとおり // 僕を安らかに去らせてくださる
- 2 わたしはこの目で // 主の救いを見た
- 3 これは主が // 万民のために備えられた救い
- 4 すべての人を照らす光 // み民イスラエルの栄光
栄光は // 父と子と聖霊に
初めのように、今も // 世々に限りなく アーメン

* 説 教

一同立つ。

洗礼の約束の更新

司式者は次のように言う。

キリスト教一致を願うわたしたちは、同じ主に招かれ、洗礼によって主の死と復活にあずかり、主の教会に属する新しい命にあずかっていることを覚えます。

今、わたしたちは、自らの洗礼の約束を新たにし、主キリストへの忠誠と、すべての悪の業を退ける心を新たにいたしましょう

司式者 皆さんは、キリストに帰りますか

一同 わたしは、キリストに帰ります

司式者 皆さんは、自らの罪を悔い、改めますか

一同 わたしは、わたしの罪を悔い、改めます

司式者 皆さんは、心の内外に働く悪の力を退けますか

一同 わたしは、退けます

司式者 今、わたしたちが洗礼によって入れられ、そのうちで生き、成長させられたキリスト教信仰を宣言しましょう。皆さんは世

かい つく めし ちち かみ しん たの
界の造り主、父なる神を信じ、また、より頼みますか

一同 わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じ、より頼みます

司式者 人類の罪を贖われたみ子、主イエス・キリストを信じ、また、より頼みますか

一同 わたしは、そのひとり子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちからよみがえり、天に昇られました。そして全能の父である神の右に座しておられます。そこから主は生きている人と死んだ人とを審くために来られます

司式者 神の民に命を与えられる聖霊を信じ、より頼みますか

一同 わたしは、聖霊を信じます。聖なる公会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、永遠の命を信じます アーメン

司式者 これは教会の信仰です

一同 これは、わたしたちの信仰です。わたしたちは父、子、聖霊なる唯一の神を信じ、より頼みます

司式者 ^{いの}祈りましょう

^{ぜんのう}全能の^{かみ}神よ、^なあなたのみ^な名によって^{せんれい}洗礼を^う受け、^こみ子、^{しゅ}主イエス・キリストの^{しんこう}信仰の^{まじ}交わりの中^{なか}に入^いれられたことを^{かんじや}感謝いたします。わたしたちに、^{せんれい}おのおの^{とき}の^{ちゅうせい}洗礼の^{たも}時の^{かんせい}忠誠を^{たも}保たせ、^ひすべての^{ぞうぶつ}被造物が、^{すく}救い^{ぬし}主、^こみ子イエス・キリストにあ^{かんせい}って^ひ完成される^ひ日まで、わたしたちによ^{そな}い^{そな}備えを^{ねが}させてください。み子、イエス・キリストによ^{ねが}って^{ねが}お願いいたします。アーメン

ここで献金をして、奉献の祈りの中の会衆の応答をともに歌いまたは唱えてもよい。また聖歌を用いてもよい。

一同 ^{しゅ}すべてのものは^{たまもの}主の^{しゅ}賜物。わたしたちは^{しゅ}主から^う受けて^{しゅ}主に^{きま}献げた^たのです **アーメン** (歴代上 29:14)

^{いの}祈り

以下、特祷までを歌いまたは唱える。

司式者 ^{しゅ}主よ、^{あわ}憐れみをお^{あた}与えください

会衆 ^{しゅ}キリストよ、^{あわ}憐れみをお^{あた}与えください

司式者 ^{しゅ}主よ、^{あわ}憐れみをお^{あた}与えください

次に一同、主の祈りを歌いまたは唱える。

てん
天におられるわたしたちのちちよ、

な せい
み名が聖とされますように。

くに き
み国が来ますように。

てん おこな
みこころが天に行われるとおり

ち おこな
地にも行われますように。

わたしたちのひごとのかて きょう あた
わたしたちの白ごとの糧を今日もお与えください。

つみ
わたしたちの罪をおゆるしくください。

ひと
わたしたちも人をゆるします。

ゆうわく
わたしたちを誘惑におちいらせず、

あく すく
悪からお救いください。

くに ちから えいこう えいえん
国と力と栄光は、永遠にあなたのものです アーメン

しゅ しゅ いつく しめ
司式者 主よ、主の慈しみを示し

しゅ すく あた
会衆 主の救いをお与えください (詩 85:7)

しゅ つか ひと ぎ
司式者 主の仕え人に義をまとうせ

しゅ せい と よろこ うた
会衆 主の聖徒に喜び歌わせてください (詩 132:9)

しゅ たみ すく
司式者 主の民を救い

しゅ こ しゅくふく
会衆 主の子らを祝福してください (詩 28:9)

司式者 主の平和を今の世に与え

会衆 地の果てまで、戦いをやめさせてください (詩 46:9)

司式者 主の道をあまねく地に知らせ

会衆 主の救いをすべての国に知らせてください (詩 67:2)

司式者 主よ、わたしたちのうちに清い心をつくり

会衆 聖霊によって支えてください (詩 51:10, 12)

司式者 主は皆さんとともに

会衆 また、あなたとともに

司式者 祈りましょう

特 禱

限りなくいます全能の神、天においても地においても万物を支配しておられる主よ、どうか慈しみをもって主の民の願いを聞き入れ、主による平安をこの時代にお与えください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

続いて次の二つの特禱を用いる。

平安のため

すべての聖なる望み、良い思い、正しい業のもとである神よ、この世の与え得ない平安をわたしたちにお与えください。わたしたちがみ心に

すべてをゆだね、み力ちからによりあだを恐れおそず、安らかに日々やすを過ひごすこと
ができますように、救すくい主ぬしイエス・キリストのいさおによってお願いねが
いたします。アーメン

みちび 導きのため

天てんの父ちちよ、わたしたちは主しゅのうちに生き、動うごき、また存在そんざいするものです。
どうか聖霊せいれいによって導みちびき、わたしたちが日々ひびの営いとなみのうちに主しゅを覚おぼ
え、常つねにみ栄さかえを現あらわすことができますように、主しゅイエス・キリストによ
ってお願いねがいたします。アーメン

司式者かみ 神かみの民たみの一致いっちと、困難こんなんの中なかにある世界せかいのために祈いのりましょう

祈祷1 平和へいわの君きみ、イエス・キリストの父ちちなる神かみよ、どうかわたしたち
に恵めぐみを与あたえ、一致いっちと平和へいわを妨さまたげるものを取り除といてくださ
い。体からだは一つ、み霊たまも一つ、召めされた召めしを受けて保うけつ望たもみ
も一つ、主しゅは一つ、信仰しんこうは一つ、洗せんれい礼れいは一つ、万民ばんみんの父ちちは一つ
です。そのように、わたしたちも心こころを一つにし、精神せいしんを一つ
にして、真実しんじつ、平和へいわ、信仰しんこう、愛あいによって結むすび合あわされ、同おなじ思おも
いと言ことば葉はをもつて主しゅを賛さん美びすることができますように

会衆しゅ 主しゅよ、お聞ききください

祈祷 2

慈^{いつく}しみ深い^{ふか}神^{かみ}よ、新型^{しんがた}コロナウイルスの感染^{かんせん}拡大^{かくだい}によって、
今^{いま}、大きな^{おお}困難^{こんなん}の中^{なか}にある^な世界^{せかい}を顧^{かえり}みて^{やまい}ください。病^{びょう}に苦し^{くる}
む人^{にん}に必要な^{ひつよう}医療^{いりよう}が施^{ほどこ}され、感染^{かんせん}の終^{しゅう}息^{そく}に向けて^む取り組^とむす
べての人^{ひと}、医療^{いりよう}従^{じゅう}事^じ者^{じや}、病^{びょう}者^{じや}に寄^より添^そう人^{ひと}の健康^{けんこう}が守^{まも}られま
すように。亡^なくな^なった人^{ひと}が永^{えい}遠^{えん}のみ国^{くに}に迎^{むか}え入^いられ、尽^つきる
ことのない^{やす}安^あらぎに満^みたされ^ますように。不^ふ安^{あん}と混^{こん}乱^{らん}に直^{ちよく}面^{めん}
して^いるすべ^いての人^{ひと}に、支^し援^{えん}の手^てが差^さし伸^のべられ^ますように。
希^き望^{ぼう}の源^{みなもと}である^{かみ}神^{かみ}よ、わたしたちが感^{かん}染^{せん}拡^{かく}大^{だい}を防^ふぐた^{ふせ}めの
犠^ぎ牲^{せい}を惜^おしま^せず、世^せ界^{かい}のすべ^いての人^{ひと}と助^{たす}け合^あっ^て、この危^き機^きを
の^こり越^こえ^ること^ができ^るよう^にお導^{みちび}き^{くだ}さい^ます^{よう}に

会衆^{しゆ} 主^まよ、お聞^きき^{くだ}さい

司^{いま}式^{きしやう}者^{どう} 今^{いま}この共^い同^{どう}の祈^{いの}りに心^{こころ}を合^あわ^せて祈^{いの}る恵^{めぐ}みを与^{あた}えて^{くだ}さ
った主^{しゆ}よ、あな^なたはみ^な名^なによ^つつて心^{こころ}を一^{ふた}つに^{たり}する二人^{ふたり}また
三^{さん}人^{にん}に、み心^{こころ}にかな^{ねが}う願^{ねが}いを^と遂^{やく}げ^{そく}させ^てくだ^さると約^{やく}束^{そく}され
ました。ど^うか僕^{しもべ}ら^の願^{ねが}いを^とかな^えて^えき^{とな}させ、今^{いま}の世^よで
は主^{しゆ}の真^{しん}理^りを悟^{さと}り、後^{のち}の世^よでは永^{えい}遠^{えん}の命^{いのち}の恵^{めぐ}みにあ^ずかるこ
と^ができ^ます^{よう}に、父^{ちち}と聖^{せい}霊^{れい}と共^{とも}に^いっ^たい^い体^{たい}であ^つて世^よ々^いに生^い
き支^し配^{はい}して^おら^れる主^{しゆ}イ^エス・キ^リス^トによ^つつてお願^{ねが}い^{いた}

します。アーメン

終わりに次のように言う。

主^{しゅ}イエス・キリストの恵^{めぐ}み、神^{かみ}の愛^{あい}、聖^{せい}霊^{れい}の交^{まじ}わりが、わたしたちととも
にありますように。アーメン (Ⅱコリント 13:13)